

陳 情 文 書 表（１７－３－その１）

- 1 受理番号 陳情第４号 平成２９年８月８日受理
- 2 件 名 J R内房線・久留里線の利便性及び安全性向上に関する陳情
- 3 陳 情 者 住 所 千葉県木更津市中央２－３－９
団体名 かずさ住民の足を守る会
氏 名 代表 安 田 雄 二

4 趣 旨

日頃より住民福祉の向上に向けご尽力いただいております事に心よりお礼申し上げます。
私ども「かずさ住民の足を守る会」は上総地域における鉄道を中心に住民の足を守る取り組みを進めるために結成し、一昨年は鈴木洋邦市長宛の「久留里線列車復活を求める陳情署名」をはじめ地域における住民集会や関係駅頭でのチラシ配布等様々な取り組みを進めてまいりました。

J R東日本千葉支社は、平成26年3月15日のダイヤ改正において久留里線久留里駅から上総亀山駅間の下り電車で5時間36分列車が運行されないダイヤが実施されました。

平成27年3月14日のダイヤ改正では内房線の平日特急列車を君津駅から館山駅間で全て廃止しました。

更に、平成29年3月4日実施のダイヤ改正において、内房線館山駅から千葉駅間の普通列車の日中時間帯の運行を木更津駅において千葉方面と館山方面の折り返し運転としたばかりではなく、平日の東京駅から館山駅間の唯一の直通列車でありました特別快速を廃止しました。

平成29年10月1日から久留里駅の「みどりの窓口」の閉鎖も検討されています。

「みどりの窓口」閉鎖により、久留里線の各駅では指定券・スイカ・クレジットカードでの購入ができないなど様々な不便な状況が発生します。

こうした状況は、地域の重要な交通手段である鉄道の利便性が大きく損なわれる結果となっています。

鉄道輸送は、通勤・通学の手段だけにとどまらず、街づくりや産業・観光の基盤となるとともに、少子高齢化に苦しむ地域の活性化に欠くことのできない重要な役割を担っています。

平成19年の館山自動車道の全線開通以来、アクアライン経由の高速バスや千葉行き的高速バス利用者が増加しています。

しかし鉄道輸送には高速バスに比較して大量に輸送ができ、先の東日本大震災の時にも市民生活復興に大きな役割を果たしました。

混雑時でも運行時間が確保されており環境にも大変優れている事など多くの優位性があります。

今一度、鉄道ネットワークの重要性について公共性のある鉄道会社としてJ Rへその対応について再考を求めていかなければなりません。

つきましては、君津市議会として内房線・久留里線利用者の利便性及び安全性確保に関する決議をしていただく事を心よりお願いいたします。

5 付託委員会 総務常任委員会